

日鶏協速報

高病原性鳥インフルエンザ関連 No. 5

2024年11月6日
一般社団法人 日本養鶏協会

高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認（国内5例目）について

今般、下記の採卵鶏飼養農場において、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。

当該農場は、通報を行った時点から飼養採卵鶏等の移動を自粛しています。

会員各位におかれましては、改めて野生動物の侵入防止及び畜舎に出入りする際の手指及び靴の消毒、衣類の交換、農場に出入りする車両の消毒等、飼養衛生管理基準の順守、飼養家きんの異状の早期発見・通報等について、強化・徹底していただくよう、お願いします。

【農林水産省ウェブサイト】

■新潟県で確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（国内5例目）の確定について

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/241106.html>

| 農場の概要

5例目 新潟県胎内市、採卵鶏（約35万羽）

| 高病原性鳥インフルエンザについて

我が国の現状において、家きんの肉や卵を食べることにより、ヒトが鳥インフルエンザウイルスに感染する可能性はないと考えられます。

■[高病原性鳥インフルエンザについて（食品安全委員会 WEB サイト）](#)

https://www.fsc.go.jp/sonota/tori/tori_infl_ah7n9.html

■[農林水産省 鳥インフルエンザに関する情報](#)

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/>

【高病原性鳥インフルエンザ対策本部 事務局】

[一般社団法人 日本養鶏協会](#)

担当：石井、阪本、野澤

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内（5階）

TEL：03-3297-5515 FAX：03-3297-5519 E-mail：info@jpa.or.jp